

# ライフキャリア教育かながわモデル発信事業【神奈川県】

## 地域の実情と課題

- 神奈川県は、労働・通勤時間が長く、サポート役として期待される祖父母世帯との同居率(三世帯同居率)も低いなど、結婚や出産に伴う女性の就業継続が難しい。  
⇒本県のM字カーブは、底の値、深さとも全国最下位で、管理職に占める女性の割合も低い。
- 本県の若年層は、理想の家庭像として「男女共同参画」が望ましいものの、現実には「育児は女性が中心」と考えており、そうした意識には特に女性の保護者の考え方など、家庭環境の影響が強く現れていることが、意識調査の結果から伺える。

## 事業の特徴

1. 高校生・大学生用啓発冊子等の印刷配布
2. 高校生向け視聴覚教材の作成
3. 高校生向け出前講座の実施  
⇒上記1、2及び過去に作成した教材を組み合わせ、各高校の状況を踏まえた出前講座をモデル的に実施し、その結果をまとめ県内高校へフィードバックし、更なる取組みの促進を図った。
4. 検討委員会において学識者より助言をいただきつつ上記事業を実施

## 事業の効果

- 高校生向け出前講座の受講者アンケートでは、講座が「参考になった」など、前向きな回答を得られた割合が86.1%  
⇒昨年度の実績値(68.1%)や本事業の目標値(80%)を上回った。
- 県と連携しライフキャリア教育に取り組む大学数は、県内の全大学へ様々な働きかけを行い、47大学と、昨年度の実績値(41大学)より6大学増やすことができた。

## 目的・目標

- 社会に出る前の若年層をターゲットとし、早いうちから固定的性別役割分担意識にとらわれることなく、自身の個性と適性に応じた働き方・生き方を考える機会をつくることで、本県の女性の活躍を一層推進する。

### 【目標】

高校生向け出前講座の受講者アンケートにおいて「ライフキャリアを考えるヒントが得られた」等、前向きな回答を得られた割合  
【目標】80% ⇒ 【実績】86.1%

## 連携団体

- ライフキャリア教育かながわモデル発信事業検討委員会  
〔構成員〕大学関係者等学識者  
…企画・内容等に対する意見聴取
- 県内高校・県内大学関係者  
…企画・内容等に対する意見聴取、ライフキャリア教育の実践(授業等の実施)

## 今後の課題

- 県内大学には取組みの広がりが見られたため、今後は高校における取組みの一層の普及を図る。
- 早いうちから、固定的性別役割分担意識にとらわれることなく自身の個性や適性に応じた働き方・生き方を考え、女性の活躍を一層推進するため、文系・理系など、将来の就業につながる大きな選択の手前の段階にいる中学生に向けた新たな展開を検討・実施する。

# 事業の概要

## 高校生・大学生用啓発冊子等の印刷配布／高校生向け視聴覚教材の作成

○高校生、大学生向けに、仕事、結婚、育児などのライフイベントを具体的に考えてもらうきっかけをつくり、それらを意識した就職や人生設計につなげるため、ライフキャリアに関する知識、情報等を盛り込んだ啓発冊子等を作成し、配布した。

○高校生のディスカッションやグラフデータ、若手社会人のインタビューなどを交えつつ、「進学」や「就職」などの将来の選択肢や自分のライフキャリアを考えるきっかけを作る、高校生向け視聴覚教材を作成した。

### Miraiの道をライフキャリアプランにしてみよう！

これまでの自分や今の自分をつめこみ、冊子の内容を参考に、未来をイメージしながらライフキャリアプランニングシートに記入してみよう！

**Step1** これまでの自分について思い出してみよう

保育園・幼稚園・小学校時代	中学校時代
印象に残っている思い出や好きなこと	

**Step2** 今の自分について考えてみよう

今の自分や興味を持っていること、力を入れていること	これからやってみたい
---------------------------	------------

**Step3** これからの自分をイメージしてみよう

	20歳の自分	25歳の自分	30歳(30代)の自分	40歳(40代)の自分	
なりたいイメージや大切にしたいこと					



### バイヤーから管理職へ 仕事も育児も諦めない

東京都立高度技術職業実践専門学校  
村田 祐希子さん



この仕事に専ら取り組むと、育児は疎かになり、子どもを育てることができなくなってしまう。仕事と育児の両立は、自分自身で工夫しながら進んでいく必要がある。

バイヤーの  
仕事も育児も  
諦めない



### 高校生たちのディスカッション 進路

## 高校生向け出前講座の実施

○高校において、アクティブ・ラーニングの手法を使い、専門的な知識・経験を持った講師による出前講座を、モデル的に実施した。

○出前講座では、啓発冊子や視聴覚教材を活用し、実施結果を好事例としてリーフレットにまとめ、高校における授業等の取組みを一層推進するため、県内全高校へ配布し、啓発を行った。



### ライフキャリア教材の活用例をご紹介します

#### Case 1 教科内で「mirai book」を活用

**ねらい**  
総合学習、家庭科、現代社会、保健等の授業に、ライフキャリアの視点を取り入れることで、より自分らしい生き方や働き方を選択するための人生設計のポイントを学ぶ。

**活用教材**  
● 啓発冊子「mirai book」  
● 各高校で授業に活用する際、活用例や補足データを紹介します。指導者用資料も一緒に配布しています。

- 手順**
- mirai book (全高校・中等教育学校・特別支援学校に配布)の中で、活用ページを定める。
  - mirai bookのページに不足があれば取り寄せるor冊子から該当ページを印刷。
  - 指導者用資料を参考に、授業構成案(下記参照)を作る。
  - 必要であれば、ワークシートなどを作る。

時間	項目	形式	目的・内容
10分	導入	講義	ライフキャリアの概観、各教科のどの単元に該当するか説明。(指導者用資料参照)
			導入で指導資料(DOSH-1009)を上掲し、授業内容を説明して「mirai book」の活用例や補足資料を説明し、mirai bookと併せて、より具体的にライフキャリアのイメージを持ってもらうこととする。

